

Deloitte.

デロイト トーマツ



ESGソリューションサービスを展開する 各社との対談シリーズ：参考資料 ～ServiceNow Japan合同会社様との対談～

デロイト トーマツグループ

(本資料の情報は 2023/10/1時点のものです)

アンケート回答 (1 of 3)

対談に際し、ご回答いただいたアンケートです。

No.	分類	設問	回答欄
1	製品概要	ESGソリューションの製品名、製品タイプ、注力領域、製品概要（200文字以内）、セキュリティ関連、価格体系を回答ください。価格体系についてはA4×1枚で補足資料を提供ください。	<p>・ESGソリューション製品名（既にローンチされている製品、複数ある場合は主要3製品まで）： 製品名：ESGM (ESG Management) ※製品名ではございませんが、弊社ではESGM, IRM, SPMの3つの組み合わせをESGコマンドセンターと呼称しております。</p> <p>・製品タイプ（以下より単一選択） <input type="radio"/> SaaS型（基本的なカスタマイズに対応） <input checked="" type="radio"/> SaaS型（個社要件に応じた柔軟なカスタマイズが可能） <input type="radio"/> オンプレミス・ローコード型 <input type="radio"/> オンプレミス・ノーコード型 <input type="radio"/> その他（製品概要に記載）</p> <p>・最も注力する領域（以下より単一選択） <input type="radio"/> 各種フレームワークに標準対応した情報開示 <input type="radio"/> ワークフロー/内部統制/監査証跡/内部管理 <input type="radio"/> 経営管理/意思決定サポート/マネジメントツール <input checked="" type="radio"/> 非財務情報（GHG排出量等）収集/算定/可視化/モニタリング <input type="radio"/> サプライチェーンリスク・機会評価 <input type="radio"/> 製品/サービス影響評価 <input type="radio"/> 他社/業界/外部連携プラットフォーム <input type="radio"/> その他（製品概要に記載）</p> <p>※「他社/業界/外部連携プラットフォーム」以外はすべて同一的に最も注力する領域となります。</p> <p>・製品概要（200文字以内）： ESGMアプリケーションは、1)重要トピック2) ESG目標 3) ターゲット：目標の進捗を追跡・測定するための目標設定 4) データ収集：排出量、人的資本等の手動・自動データ取得 5) 開示報告書、の5つの項目を管理するためのツールとなります。また、ワークスペースによるユーザー・アクセスの向上、各種開示基準フレームワーク・管理策等の標準コンテンツにより、ESG管理を加速することができます。</p> <p>・セキュリティ関連 <input type="checkbox"/> ISMS認証取得（ISO/IEC27001など） <input checked="" type="checkbox"/> 認証機能（ログインなど） <input checked="" type="checkbox"/> 機能制限・権限制御 <input checked="" type="checkbox"/> データの暗号化 <input type="checkbox"/> 不正検知・監視機能</p> <p>※上記はServiceNowのプラットフォーム標準機能もしくは別製品の購入により対応が可能となります。 ※※不正検知機能のうち、いわゆる制裁スクリーニングなどは外部との連携で実現可能ですが、異常値検知（DB上の値がポリシー基準を満たしていないことを検知、例：脆弱性バグ子が当たっていない、退職者がログイン可能な状態になっている、等）に関しては、IRMのContinuous MonitoringによるIndicatorの設定で対応可能です。CISV8基準のIndicatorコンテンツは170以上のボタン用意していますので、ユーザー様はすぐにスタートが可能となります。</p> <p>・価格体系 <input type="checkbox"/> パッケージ料金制 <input checked="" type="checkbox"/> 従量課金制 ※ESGMのライセンス体系は1) 測定基準定義の数量、もしくは2) 全従業員ユーザー数の2つから選択が可能となります。</p> <p><input type="checkbox"/> その他の価格体系（下記に記載：50文字内）：</p>
2	主要ターゲット	最も注力する企業規模を選択ください。	<input checked="" type="radio"/> グローバルに事業展開する大企業 <input type="radio"/> 主に国内で事業展開する大企業 <input type="radio"/> 中小企業 <input type="radio"/> ベンチャー・スタートアップ
3	対象領域	貴社製品が対象範囲とするESG領域を回答ください。（複数選択）	<p>■ 気候変動・脱炭素（下記より選択） <input checked="" type="checkbox"/> Scope1 ■ Scope2 ■ Scope3 ■ 製品カーボンフットプリント</p> <p>■ 資源循環・サーキュラーエコノミー <input checked="" type="checkbox"/> 水資源 <input checked="" type="checkbox"/> 化学物質・汚染の予防 <input checked="" type="checkbox"/> 自然資本・生物多様性 <input checked="" type="checkbox"/> 人事・労務 <input checked="" type="checkbox"/> 労働安全衛生 <input checked="" type="checkbox"/> 人権 <input checked="" type="checkbox"/> 調達・サプライチェーン <input checked="" type="checkbox"/> 社会貢献 <input checked="" type="checkbox"/> コーポレートガバナンス <input checked="" type="checkbox"/> コンプライアンス <input checked="" type="checkbox"/> リスクマネジメント</p> <p>※ESGデータの観点ではどのような情報でも可能となります。スコープ3等の観点ではThird-party risk management (TPRM),GRCの観点ではIntegrated Risk Managementソリューションを併用することで、元データの根拠を含めたい深いESG管理が可能となります。</p> <p><input type="checkbox"/> その他のESG領域（下記に記載：50文字内）：</p>

アンケート回答 (2 of 3)

対談に際し、ご回答いただいたアンケートです。

No.	分類	設問	回答欄
4	基本機能 (インプット)	データのインプットに関して、既に実装されている標準機能を回答ください。 (複数選択)	<ul style="list-style-type: none"> ■ マニュアル入力 ■ ファイルのインポート (エクセルやCSVファイルなどの取り込みを想定) ■ 社内他システムからの連携・インポート※ (会計、生産管理、人事、廃棄物管理、等を想定) ■ 社外他システムからの連携・インポート※ (排出原単位DB、サプライチェーン、顧客、業界プラットフォーム、ESG評価機関DB、等を想定) ■ サプライヤー等、外部ユーザーによるマニュアル入力・ファイルインポート等による入力 (取引先からのGHG排出量等を想定) ■ 入力エラーチェック機能 ■ 複数言語対応 ■ 対象データ <ul style="list-style-type: none"> ■ 定量情報 (各種活動量等を想定) ■ 定性情報 (推進体制、各種方針等を想定) <p>※ESG標準機能、プラットフォーム標準機能の組み合わせにより上記の対応をいたします。</p> <p><input type="checkbox"/> その他のインプット機能 (下記に記載: 50文字内) :</p> <p>※他システムからの連携で制約条件等があれば記載ください (下記に記載: 200文字以内) : APIリアルタイム連携が必要な場合、ServiceNowストア上のアプリにつきましては、ESGM用にご使用いただけますが、その他の場合でかつAPI連携が必要な場合はIntegrationHub (別途ライセンスが必要な場合あり) が必要になる可能性があります。APIではなく、通常のファイルアップロードであれば、IntegrationHubの必要はございません。</p>
5	基本機能 (プロセス)	インプットしたデータの処理に関して、既に実装されている標準機能を回答ください。 (複数選択)	<ul style="list-style-type: none"> ■ データの蓄積・保管 ■ 傾向分析 ※Performance Analytics機能が必要となります。 <input type="checkbox"/> 将来予測 <input type="checkbox"/> シミュレーション <input type="checkbox"/> AI連携機能 (例: ESGの取り組みが株価の時価総額に与える影響をAIモデルによってシミュレーション可能、など) ■ 単位変換 ■ 係数換算 ■ 階層・組織別集計 <ul style="list-style-type: none"> 標準対応している階層・組織数を記載ください () ■ 報告先毎の換算係数制御 (温対法・省エネ法、GHGプロトコル等を想定) ※国内の係数につきましては、現時点では手動アップが必要となります。 <input type="checkbox"/> KPI自動計算 (下記より選択) <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> Scope1排出量 <input type="checkbox"/> Scope2排出量 <input type="checkbox"/> Scope3排出量 <input type="checkbox"/> リサイクル率 (廃棄物) <input type="checkbox"/> リサイクル率 (水) <input type="checkbox"/> 女性管理職比率 <input type="checkbox"/> 男性育児休暇取得率 <input type="checkbox"/> 男女間賃金格差 <input type="checkbox"/> 人材育成時間・費用 (一人当たり) <input type="checkbox"/> 度数率・強度率 <input type="checkbox"/> 平均年齢・平均勤続年数 <input type="checkbox"/> 離職率 <input type="checkbox"/> 独立社外取締役比率 <input type="checkbox"/> 女性取締役比率 <p>※上記は弊社ESGソリューションではMetric Definition (測定基準定義) で管理します。定義のサンプルデータは提供可能となっておりますが、サンプルデータをそのまま使うか修正して使うかはお客様が自由に設定できる形での提供となります。上記でハードコードされた形での提供はいたしておりません。</p> <p><input type="checkbox"/> その他のKPI (下記に記載: 50文字内) :</p>
6	基本機能 (アウトプット)	処理結果のアウトプットに関して、既に実装されている標準機能を回答ください。 (複数選択)	<ul style="list-style-type: none"> ■ 標準テンプレートやダッシュボード画面への出力 ■ カスタム形式での出力 ■ 開示・報告フレームワークに対応した出力 (下記より複数選択) ※ESRSは近日製品として配信 (現時点ではXMLでの提供)、SEC/ISSBについてはロードマップとなります。 <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 省エネ法 <input type="checkbox"/> 温対法 <input type="checkbox"/> GRI <input type="checkbox"/> SASB <input type="checkbox"/> TCFD <input type="checkbox"/> TNFD <input type="checkbox"/> 米国SEC気候変動開示規則 <input type="checkbox"/> 欧州CSRD・ESRS <input type="checkbox"/> ISSB S1・S2 ■ 目標未達等の設定基準に基づく自動アラート ■ 権限制御 ■ 社内他システムへの連携・エクスポート※ ■ 社外他システムへの連携・エクスポート※ <p>※上記の標準機能はハードコード的に作られているのではなく、お客様の設定変更で柔軟に対応できる形での提供となっております。</p> <p><input type="checkbox"/> その他のアウトプット機能 (下記に記載: 50文字内) :</p> <p>※他システムへの連携で制約条件等があれば記載ください (下記に記載: 200文字以内) :</p>

アンケート回答 (3 of 3)

対談に際し、ご回答いただいたアンケートです。

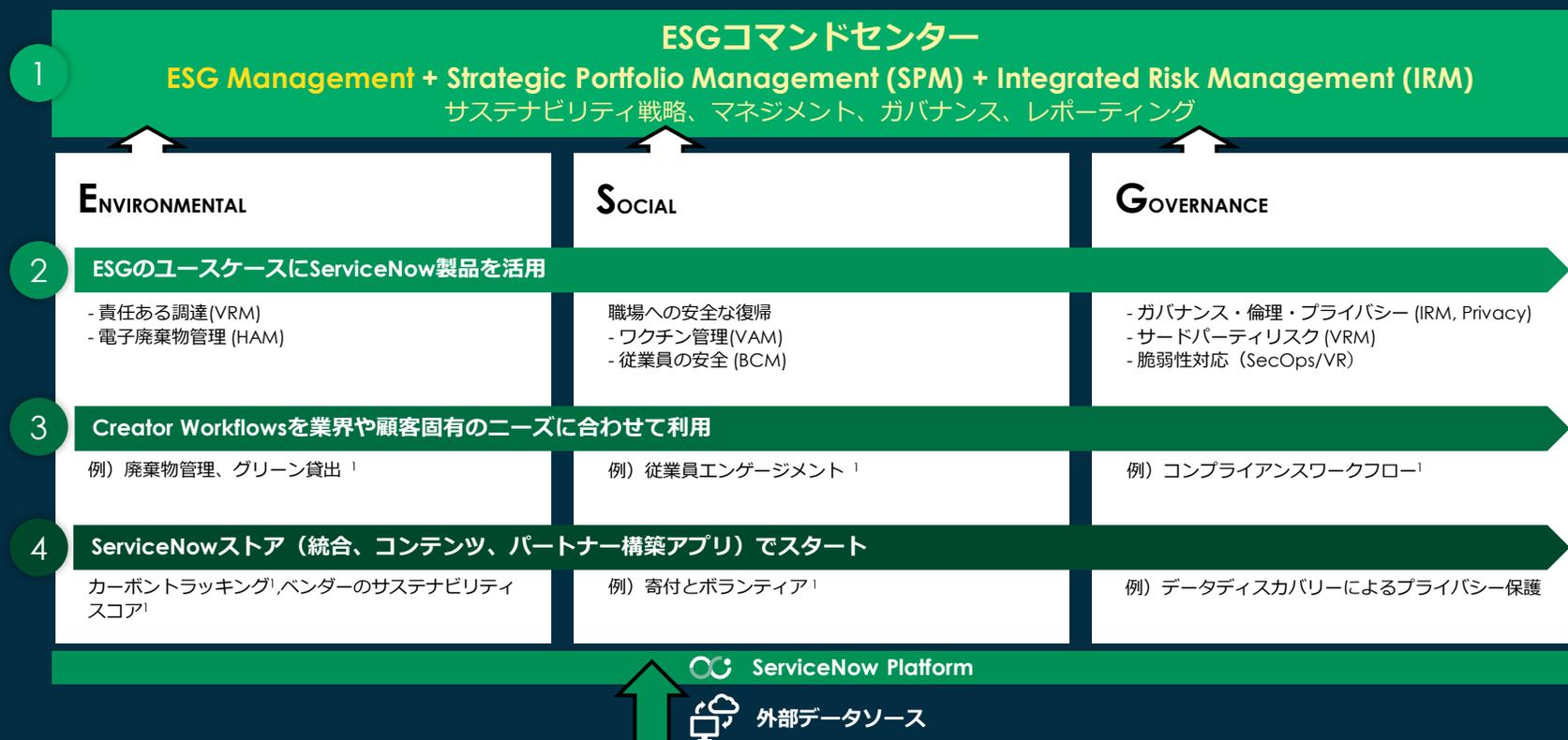
No.	分類	設問	回答欄
7	製品・機能	貴社製品に内包されている気候変動・脱炭素に係る係数を回答ください。 (複数選択)	<input type="checkbox"/> 地球温暖化係数 (GWP) <input checked="" type="checkbox"/> スコープ1 換算係数 (地球温暖化対策推進法に基づく温室効果ガス排出量算定・報告・公表制度における排出係数を想定) <input checked="" type="checkbox"/> スコープ2 ロケーション基準への対応係数 (IEA 各国平均係数やIGESのCDMデータベース等を想定) <input checked="" type="checkbox"/> スコープ2 マーケット基準への対応係数 (電力事業者排出係数等を想定) <input type="checkbox"/> スコープ3 (係数対応しているカテゴリを以下より選択) <input type="checkbox"/> Cat.1 <input type="checkbox"/> Cat.2 <input type="checkbox"/> Cat.3 <input type="checkbox"/> Cat.4 <input type="checkbox"/> Cat.5 <input type="checkbox"/> Cat.6 <input type="checkbox"/> Cat.7 <input type="checkbox"/> Cat.8 <input type="checkbox"/> Cat.9 <input type="checkbox"/> Cat.10 <input type="checkbox"/> Cat.11 <input type="checkbox"/> Cat.12 <input type="checkbox"/> Cat.13 <input type="checkbox"/> Cat.14 <input type="checkbox"/> Cat.15 <input type="checkbox"/> ライフサイクルインベントリ (LCI) データベース () <input type="checkbox"/> その他の係数 (下記に記載: 50文字内) : 上記係数に関する補足があれば (100文字以内) : 標準装備コンテンツのGHG Protocolではスコープ 1、2、3を含みます。スコープ 3 のカテゴリ全てに対応というわけではありませんが、今後徐々に追加していく予定です。
8	導入実績	導入実績について回答ください。 総数 (社、拠点、ユーザー) は全導入実績の合計数で回答ください。	・総社数 (以下より単一選択) <input type="checkbox"/> ~10 <input type="checkbox"/> ~100 <input type="checkbox"/> ~1,000 <input type="checkbox"/> ~10,000 <input type="checkbox"/> ~100,000 <input type="checkbox"/> 100,000~ ・総拠点数 (以下より単一選択) <input type="checkbox"/> ~10 <input type="checkbox"/> ~100 <input type="checkbox"/> ~1,000 <input type="checkbox"/> ~10,000 <input type="checkbox"/> ~100,000 <input type="checkbox"/> 100,000~ ・総ユーザー数 (以下より単一選択) <input type="checkbox"/> ~10 <input type="checkbox"/> ~100 <input type="checkbox"/> ~1,000 <input type="checkbox"/> ~10,000 <input type="checkbox"/> ~100,000 <input type="checkbox"/> 100,000~ ・導入実績の多い国・地域 (以下より単一選択) <input type="checkbox"/> 日本国内 <input type="checkbox"/> 海外 ・最も導入実績の多い企業規模 (以下より単一選択) <input type="checkbox"/> グローバルに事業展開する大企業 <input type="checkbox"/> 主に国内で事業展開する大企業 <input type="checkbox"/> 中小企業 <input type="checkbox"/> ベンチャー・スタートアップ <input type="checkbox"/> 外部システムとの接続実績 (主要接続先を3つ以内で記載ください) 1: ()、2: ()、3: () <input type="checkbox"/> 導入実績なし ※ 導入実績については非公表となります。
9	体制	導入支援体制や標準的な導入期間、導入後のサポート体制について回答ください。	・導入支援体制の総人員数 (以下より単一選択) <input type="checkbox"/> ~10 <input type="checkbox"/> ~100 <input type="checkbox"/> ~1,000 <input type="checkbox"/> ~10,000 <input type="checkbox"/> 10,000~ ・社外協力ベンダー認定制度 (以下より単一選択) <input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 検討中 ・社外協力ベンダーの総人員数 (社外・パートナー企業で以下より単一選択) <input type="checkbox"/> ~10 <input type="checkbox"/> ~100 <input type="checkbox"/> ~1,000 <input type="checkbox"/> ~10,000 <input type="checkbox"/> 10,000~ ・標準的な導入期間 (以下より単一選択) <input type="checkbox"/> ~1ヶ月 <input type="checkbox"/> 1ヶ月~半年 <input type="checkbox"/> 半年~1年 <input type="checkbox"/> 1年~2年 <input type="checkbox"/> 2年~ ・導入後支援体制の人員数 (社内で以下より単一選択) <input type="checkbox"/> ~10 <input type="checkbox"/> ~100 <input type="checkbox"/> ~1,000 <input type="checkbox"/> ~10,000 <input type="checkbox"/> 10,000~ ・導入後支援体制の人員数 (社外・パートナー企業で以下より単一選択) <input type="checkbox"/> ~10 <input type="checkbox"/> ~100 <input type="checkbox"/> ~1,000 <input type="checkbox"/> ~10,000 <input type="checkbox"/> 10,000~ ・導入後のサポート機能 (以下より複数選択) <input type="checkbox"/> ヘルプデスク <input type="checkbox"/> メール <input type="checkbox"/> チャット <input type="checkbox"/> 通話 <input type="checkbox"/> 左記の多言語対応 ※ 導入につきましては、社内チームもしくは社外協力ベンダー、もしくはこの2つの組み合わせによる、導入が可能となります。お客様の規模や状況に応じて柔軟な対応が可能となります。導入後につきましては、無料・有償別に様々なメニューを用意しています (無償につきましては基本チャットや通話機能によるサポートはございません)。
10	拡張	今後、拡張予定の領域や機能について回答ください。	・拡張予定 (200文字以内) : 開示報告フレームワーク、外部システムとのAPI連携、他製品との連携、更なるユーザー・エキスパートの向上等、様々な面からESGMソリューションに大規模投資をしていく予定です。

ServiceNow Japan 合同会社様からのご提供資料 (1 of 3)

対談に際し、ご提供いただいた資料です。

ServiceNowでのESG管理方法

ESGデータ収集の自動化～ESGコマンドセンター



ServiceNow Japan 合同会社様からのご提供資料 (2 of 3)

対談に際し、ご提供いただいた資料です。

ESG Impact Across the Enterprise



ITSM	ITOM	ITAM	SPM	DevOps	Security Operations	Integrated Risk Mgmt.	Environmental, Social, & Governance	HR Service Delivery	Safe Workplace	Workplace Service Delivery	Customer Service Mgmt.	Field Service Mgmt.	App Engine & Integration Hub
Change Mgmt.	Agent Client Collector	Cloud Spend Dashboard	Application Portfolio Mgmt.	DevOps Change Automation	Configuration Compliance	Audit Mgmt.	ESG Management	Employee Document Mgmt.	Contact Tracing	Workplace Case Mgmt.	Communities	Cost Mgmt.	Action Designer
Incident Mgmt.	Cloud Insights	Hardware Asset Mgmt.	Demand Mgmt.	DevOps Insights & Analytics	Security Incident Response	Business Continuity Mgmt.		Employee Service Center	Employee Health Screening	Workplace Reservation	Customer Case Mgmt.	Dynamic Scheduling and Dispatch	Delegated Development
Problem Mgmt.	Cloud Provisioning & Governance	SaaS License Mgmt.	Innovation Mgmt.	Continuous Compliance	Threat Intelligence	Operational Risk Mgmt.		Enterprise Onboarding & Transitions	Safe Workplace Dashboard		Customer Data Mgmt.	Field Service Contractor Mgmt.	Guided App Creator
Request Mgmt.	Discovery	Software Asset Mgmt.	Investment Funding	Value Stream Mgmt.	Vulnerability Response	Policy and Compliance Mgmt.		HR Case Mgmt.	Workplace PPE Inventory Mgmt.		Industry Data Model	Inventory Mgmt.	Mobile Studio
	Event Mgmt.	Software Spend Detection	Project & Portfolio Mgmt.		Vulnerability Solution Mgmt.	Risk Mgmt.			Workplace Safety Mgmt.		Omni-channel	Planned Maintenance	Studio
	Log Analytics*		Release Mgmt.			Vendor Risk Mgmt.			Employee Travel Safety		Proactive Customer Service Operations		Team Development
	Service Mapping		Resource Mgmt.			Regulatory Change Mgmt.							Pre-built Spokes
			Scrum & Scaled Agile Framework			Privacy Mgmt.							
			Timecards										

■ Core ESG SKU
■ ESG コマンドセンター
■ ESG活動をサポート

* Log Analytics is part of Loom Systems.

業界ソリューション：金融サービス業務、テレコムネットワークパフォーマンス管理、テレコムサービス管理



ワークフローと統合

- 組込インテグレーション
- フローデザイナー
- 重大インシデント/問題管理
- プロセスオートメーションデザイナー

機械学習、AI、分析

- 継続的な改善管理
- 自然言語処理
- パフォーマンス分析
- 予測インテリジェンス
- レポートング

ユーザーエクスペリエンスとフィードバック

- 高度な作業割当
- ダイナミック翻訳
- ブロック体験
- アンケート調査と評価
- ウォークアップ体験
- ビジュアルタスクボード

再利用可能なデータモデル

- CMDB
- CSDM
- ナレッジマネジメント
- サービスカタログ
- サービス・レベル管理
- スキル管理

セキュリティとコンプライアンス

- 認証
- コンプライアンス
- データ認証
- 暗号化
- インスタンスセキュリティセンター
- プライバシー

管理と構成

- フォーム デザイナー
- インスタンスデータレプリケーション
- サービスポータルデザイナー
- サブスクリプション管理
- アップグレードセンター

ServiceNow Japan 合同会社様からのご提供資料 (3 of 3)

対談に際し、ご提供いただいた資料です。

ESGマネジメント(ESGM) ライセンス体系

ESGMは、「測定基準定義」と「全従業員ユーザー」の2つの価格設定を提供

	<i>“Preferred land motion”</i> Metric definitions based (Usage/Capacity based)	<i>“Option for very large accounts”</i> Company size based (Unrestricted User based)
ライセンス アプローチ	測定基準定義数	会社規模ベース(ユーザー数で測定)
プライシング	100個の測定基準定義=1 パック ※ 1 パック以上	全従業員ユーザー ※ 1000ユーザー以上
ライセンス メカニズム	<ul style="list-style-type: none">• 価格は「アクティブ」測定基準定義の数量に基づきます。	<ul style="list-style-type: none">• フルタイム/パートタイムの従業員、請負業者、臨時労働者を含む従業員の合計数に対してライセンスを取得する必要があります
ベネフィット	<ul style="list-style-type: none">• 企業規模に関係なく、ESG成熟度が低い顧客に最適• 価格はESG成熟度/使用量に比例	<ul style="list-style-type: none">• 予算計画しやすい価格体系• さまざまな規模の顧客に適合

Deloitte.

デロイト トーマツ

デロイト トーマツグループは、日本におけるデロイト アジア パシフィック リミテッドおよびデロイト ネットワークのメンバーであるデロイト トーマツ 合同会社ならびにそのグループ法人（有限責任監査法人 トーマツ、デロイト トーマツ コンサルティング 合同会社、デロイト トーマツ ファイナンシャル アドバイザリー 合同会社、デロイト トーマツ 税理士 法人、DT 弁護士 法人およびデロイト トーマツ グループ 合同会社を含む）の総称です。デロイト トーマツ グループは、日本で最大級のプロフェッショナルグループのひとつであり、各法人がそれぞれの適用法令に従い、監査・保証業務、リスク アドバイザリー、コンサルティング、ファイナンシャル アドバイザリー、税務、法務等を提供しています。また、国内約30都市に約1万7千名の専門家を擁し、多国籍企業や主要な日本企業をクライアントとしています。詳細はデロイト トーマツ グループ Web サイト（www.deloitte.com/jp）をご覧ください。

Deloitte（デロイト）とは、デロイト トウシュート マツ リミテッド（“DTTL”）、そのグローバル ネットワーク組織を構成するメンバーファームおよびそれらの関係法人（総称して“デロイト ネットワーク”）のひとつまたは複数指します。DTTL（または“Deloitte Global”）ならびに各メンバーファームおよび関係法人はそれぞれ法的に独立した別個の組織体であり、第三者に関して相互に義務を課しまたは拘束させることはありません。DTTL および DTTL の各メンバーファームならびに関係法人は、自らの作為および不作為についてのみ責任を負い、互いに他のファームまたは関係法人の作為および不作為について責任を負うものではありません。DTTL はクライアントへのサービス提供を行いません。詳細は www.deloitte.com/jp/about をご覧ください。

デロイト アジア パシフィック リミテッドはDTTLのメンバーファームであり、保証有限責任会社です。デロイト アジア パシフィック リミテッドのメンバーおよびそれらの関係法人は、それぞれ法的に独立した別個の組織体であり、アジア パシフィック における100を超える都市（オークランド、バンコク、北京、ベンガルール、ハノイ、香港、ジャカルタ、クアラルンプール、マニラ、メルボルン、ムンバイ、ニューデリー、大阪、ソウル、上海、シンガポール、シドニー、台北、東京を含む）にてサービスを提供しています。

Deloitte（デロイト）は、監査・保証業務、コンサルティング、ファイナンシャル アドバイザリー、リスク アドバイザリー、税務、法務などに関連する最先端のサービスを、Fortune Global 500®の約9割の企業や多数のプライベート（非公開）企業を含むクライアントに提供しています。デロイトは、資本市場に対する社会的な信頼を高め、クライアントの改革と繁栄を促し、より豊かな経済、公正な社会、持続可能な世界の実現に向けて自ら率先して取り組むことを通じて、計測可能で継続性のある成果をもたらすプロフェッショナルの集団です。デロイトは、創設以来175年余りの歴史を有し、150を超える国・地域にわたって活動を展開しています。“Making an impact that matters”をパーパス（存在理由）として標榜するデロイトの約415,000名の人材の活動の詳細については、（www.deloitte.com）をご覧ください。

本資料は皆様への情報提供として一般的な情報を掲載するのみであり、DTTL、そのグローバル ネットワーク組織を構成するメンバーファームおよびそれらの関係法人が本資料をもって専門的な助言やサービスを提供するものではありません。皆様の財務または事業に影響を与えるような意思決定または行動をされる前に、適切な専門家にご相談ください。本資料における情報の正確性や完全性に関して、いかなる表明、保証または確約（明示・黙示を問いません）をするものではありません。またDTTL、そのメンバーファーム、関係法人、社員・職員または代理人のいずれも、本資料に依拠した人に関係して直接または間接に発生したいかなる損失および損害に対して責任を負いません。



IS 669126 / ISO 27001



BCMS 764479 / ISO 22301